



麓小学校便り

ふもとっ子



やさしく 思いやりがあり、素直な子
かしこく 話をよく聞き、考えがもてる子
たくましく 体を鍛え、粘り強い子

令和 7年12月5日

第11号

文責 校長 松尾 天

学校教育目標：ふるさとを誇りに思い、やさしく・かしこく・たくましく・生きる麓っ子の育成

6年生の修学旅行から

11月25日(水)～26日(木)、6年生は修学旅行で長崎市に行きました。この旅行の目的が、「平和教育」「歴史教育」「友達と協力しての行動」であることを、子ども達に意識させて臨みました。

原爆落下中心地で行った平和集会やフィールドワーク(少人数の班ごとに計画して勧めていく見学活動)などを通して、子ども達は3つの学習の目的を達成することができました。また、ホテルでの宿泊は、子ども達にとっても楽しみだったようで、夕食時・就寝するまでの時間の子ども達の笑顔が大変印象的でした。

そのような1泊2日の中で、心に残る場面を目にしましたので、紹介します。それは、子ども達にとってはフィールドワーク中のことで、場所は路面電車の中でした。私はチェックポイントに移動するために、たまたまその電車に乗っていたのですが、途中からある班の子ども達も同じ電車に乗ってきました。子ども達は私に気づき、どこことなくホッとしたような表情でしたが、その後座席に座ることなくつり革につかまっていた。車内にはいくつかの空席があったので、「座らないのですか?」と尋ねたところ、返ってきた言葉は『あの席はほとんどが優先席なので、私達は大丈夫です』でした。そこまで混んでいない車内であり、何気に優先席に座っている人もいる中でこのことでしたので、子ども達の道徳観の素晴らしさに脱帽でした。そして、次の電停(駅)から高齢の女性が乗車されてきたのですが、その班の1人の子が女性に優しく優先席への着席を勧めていました。それを受けて優先席に着席した女性は、お礼の気持ちを込めてだと思のですが、席を勧めてくれた子にしばらく話しかけてありました。それに対して、その子は『笑顔で、きちんとした言葉遣いで、丁寧に』対応することができていました。話がはずみ笑顔が増えていく女性の様子が今でも忘れられません。「席を勧めること」だけでもすごい行動力だと思いますし、その後の対応も本当に見事でした。私がおそらくその子の立場だったら、「降りる駅を間違えないようにしなければ…」や「友達とも話したい…」という思いをもち、女性との会話もぎこちないものになったかもしれません。麓小学校の教員としてこのような場面に居合わせることができたこと、とても幸せでした。

このような道徳観・コミュニケーション能力はこれまでの(家庭や学校での)様々な経験や学習を経て身についたものだと考えます。おそらく、私が目にしたような場面が、長崎市内のいたる所で他の班でも見られていたことでしょう。

6年生の修学旅行は、目的にしていた3つの内容を学習することに加えて、これまでに身に付けてきた様々な力を発揮することができた素晴らしい機会になりました。



(路面電車内で女性と会話する本校児童)

1月の主な行事予定

1月8日(木) 始業式、生活集会、給食なし(11:30下校)
9日(金) 給食開始(全校5時間授業)
13日(火) 委員会活動
15日(木) フッ化物洗口
19日(月) 1～4年 CRT テスト(～23日)
20日(火) クラブ活動(3年生は見学)
21日(水) 読み聞かせ

22日(木) フッ化物洗口
23日(金) 新1年生保護者説明会(体育館)
27日(火) 代表委員会(3～5年生)
29日(木) フッ化物洗口
30日(金) 授業参観(①2・6年、②1・3・5年、③4年)
ハッピーデー(全校13:15下校)